

學部書大學
附屬圖書館
大川
105

大川家
105

武別藏宗村檢使一併

大川記

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40

法界名書

一 元猴

但事終二十五年後中大中圓也其月日每與常時想乃全盛矣
 佛下筆也——本佛佛似像像相若——其色小念常也其
 其色在處而完也其果在也

元玄清

台諫不為極也代及所
 甲別代那古園村
 百姓富
 高貝渡世

不持一品

一 青梅堅結果相也

一 花色木綿服也

一 紺木綿袴也

一 併甲掛き

一 同紙布き

一 桐き板多に入

一 主、給世田き

一 水吞き

一 庵子き

一 小柳骨折き

内

本陣白登信成布き
内金きふに米種百石六文あり
同東信父紙入
同法元書紙八文あり

主、給世田き
年中き

一 大柳骨折き

内

但併布同品浦色

本陣白登信成布き
内金きふに米種百石六文あり
同東信父紙入
同法元書紙八文あり
主、給世田き
年中き
併甲掛き
同紙布き
桐き板多に入
主、給世田き
水吞き
庵子き
小柳骨折き
大柳骨折き
併布同品浦色

相油
いくちも

一
安室

右の外所持、難知、金銭、書類、等、

右、多村組、店、等、定、お、ろ、て、元、金、清、理、に、あ、る、
以、中、村、大、本、家、様、に、お、引、渡、し、と、い、ふ、事、は、口、頭、で、お、引、渡、し、
所、に、お、引、渡、し、と、各、様、方、為、法、授、受、に、成、り、お、引、渡、し、
為、に、金、銀、片、細、沙、見、金、口、頭、引、渡、し、と、い、ふ、事、面、々、
通、相、違、い、に、お、引、渡、し、と、い、ふ、事、と、い、ふ、事、

未
七月
廿

中村大本家様
武州多摩郡成実村

百性代
中村大本家様

中村大本家様

中村大本家様

中村大本家様

中村大本家様

中村大本家様

中村大本家様

山口縣多摩郡成実村

小山 晋平氏

前書一通沙見お海に付進沙汰有之
 近免難家寺院に依りて
 添下所居と申し候と

右
 孫右清中
 市右清中
 庄右清中
 半右清中

中村公定様清中及所
 武州每麻那成家村
 組
 庄右清中
 未三十二条
 孫右清中
 未二十九条
 市右清中
 未三十四条
 百條代
 半右清中
 右中口

五月廿日高村組以在座の定中川代郡古園村
元去清病死件 各様方為に檢便と成し誠始未注
吟味進仕

此狀一同事中之組以在座の候より余所持
家内之人等も青梅往還編、住居農業渡世等
不五月廿日夕七時以年齡二十六歳位旅商人
新し胃持病より發症候、由當時縁先より血
具の概より在職者新し概より兼用より
しと早速診察し、外より為し初診候より

表裏加生と相尋ふ所山口秋より檢査し、友所甲
川代郡古園村百憶の番貝新仕方。——と
月廿日午許より之は表より仕へ上取所
商ひ——と云ふと高村通折の處候持病より
女抱病候より江表定者より——と高村組
肺病より其元診據仕入帳より在座より——と高村
主より五月廿日同村分り肺病より所持し、
一同去所封下——と云ふと摩養より高村加
不所同月廿日夕七時以年果より不取持病より

清政新刊と云ふ今ねはるる清政新刊は清政新刊の
何れに清政新刊と云ふは清政新刊

右清政新刊と云ふは清政新刊と云ふは清政新刊

未
七月七日

右
半右清政
市加忠平
孫加忠平
庄右清政

中村公史撰
中村公史撰
山口公史撰

小山番平及

大川小寺史合